

かもめだより No.26

沼津市議会 会派「市民クラブ」会報

2017年6月27日

6月定例議会号

発行 市民クラブ

発行責任者 鈴木秀郷

第二地区センターを整備新設



市内18地区に設置される地区センターですが、唯一の空白地域であった、第二中学校区に待望の地区センターが整備されることとなりました。地域での市民活動がどの様に行われるかが街づくりの基礎です。

地域コミュニティ活動がより一層、盛んになることを期待します。

視察報告



1号機



2号機



3号機



4号機



汚水タンク群



構内作業員

市民クラブは、5月末に行政視察を行いました。福島県の震災後の現状・福島第一原子力発電所の処理状況および公立図書館のあり方等について勉強して来ました。

福島原発の廃炉作業は、一日6千人以上の作業員が働く大きな取り組みでした。今後の日本のエネルギー政策を考え、それぞれの地域はどの様にかかわっていくのか、住民一人一人が考えていかなければならない重要な問題だと、あらためて認識しました。



放射線測定器



構内をバスで

6月議会 所属議員の活動

6月議会での一般質問など、各議員の活動を紹介します。

永年30年で表彰

市議会議員を30年勤め、この度、全国市議会議長会、沼津市長、沼津市議会よりそれぞれ表彰されました。



表彰を受ける
鈴木 秀郷議員

副議長退任 - 感謝状贈呈へ

昨年6月に副議長に就任しました。この一年は、市長交代など市にとって大きな変化のある期間でしたが、その職責を見事に務め無事退任となりました。



渡部 一二実議員

職員が自ら動いて

世界一元気な沼津が目標ならば、指示を待っているだけでなく、職員一人一人が情報収集し、他組織等と連携し、積極的に情報発信を。

アスルクラロのJ2ライセンス取得のために市も動くべき。



原 信也議員

自転車が安全に走れるまでに

道路整備を含め、自転車が安全に走れるための取り組みを積極的に行うべき。

また、児童生徒が加害者になった時の対応策も考えていくべき。



梶 泰久議員

放課後児童クラブの充実を

小学生の安全と生活環境を守るための放課後児童クラブについて、子供にとってより良いものとしてほしい。

利用条件も学校により差が出ない様にするべき。



深田 昇議員

教育環境の充実を

最近の暑さは、子どもたちの授業の妨げになっている。エアコンの設置計画の前倒しにより、環境整備を急ぐべき。

また、市長自らが学校を直接訪れ、現場の状況を知るべき。



霞 恵介議員

ホームページを覗いてみてください。

検索

沼津市民クラブ

ご意見お寄せ下さい。
市民クラブ
FAX 963-8444